



令和7年度 第3回こどもみらい館共同機構研修会

こどもみらい館では、保育園（所）・幼稚園・認定こども園、私立・市立・国立の垣根を越えた「共同機構」の取組を行う中で、保育の質の向上や子育て支援の充実を目指しています。

— 京都市保育士会との共催です —

日時

令和7年5月30日(金)午後3時～5時（受付午後2時30分～）

幼児期の慢性的なトラウマによって生じる心身の不具合を包括的に捉える発達性トラウマ障害についてのお話を聞き、愛着障害・発達障害・虐待について考えます。

テーマ

幼児期のトラウマの理解と保育士・教師の支援と対応

方法

ZOOMでのリモート研修

こどもみらい館 4階 第1研修室(リモートの講演をスクリーンに映写)

講師

たけうち よしかず

竹内 吉和さん

竹内発達支援コーポレーション代表 ※オンラインでの御講演

<講師プロフィール>

公認心理師。臨床心理士。特別支援教育士スーパーバイザー。竹内発達障害支援コーポレーション代表カウンセラー。岩国短期大学/広島都市学園大学兼任講師。府中町教育委員会アドバイザー。

広島大学総合科学部卒業後、特別支援教育士スーパーバイザー。広島市立中学校、養護学校を経て広島市教育委員会主任指導主事、特別支援教育専門家チーム委員を歴任し、多数の発達障害のお子さんの支援を行う。広島市立特別支援学校勤務を経て、2014年4月に竹内発達支援コーポレーションを設立。講演、教育相談、就労支援、学校・施設・企業へのコンサルテーション等を行う。

主な著書は『発達障害と向き合う』『発達障害を乗り越える』『実践 発達障害を乗り越える 自分らしさを見つけて乗り越えるワークノート』など

申込

令和7年5月14日(水)正午 ～ 5月21日(水)午後4時

こどもみらい館ホームページ ➡ 研究・研修 ➡ **共同機構研修** より申込

➡メールを送る ➡(返信メールにて) ミーティング ID 等を受け取る

* リモート参加の方は【Zoom 参加】をクリックして、お申し込みください。

* こどもみらい館研修室での参加の方は、【会場参加】をクリックして、お申し込みください。

* 所属でまとめてお申し込みください。

* 認証パスワードは通知文に記載しています。

申込アドレス: kenshu@kodomomirai.or.jp * 5文字目はhです

件名: 第3回共同機構研修申込

本文: ①所属名 ②端末数

③端末での受講者数(内、保育士等キャリアアップ対象者数)

④会場での参加者数(内、保育士等キャリアアップ対象者数)

※参加者がいない項目には、0 を記入してください。

※後日、会場参加、オンライン参加の方法等を返信メールにてお知らせいたします。

裏面に続く

保育士等キャリアアップ研修対象の方は、御確認ください

保育士等キャリアアップ対象研修としてお申し込みの方へ（注意事項）

◆ZOOM 参加の方

- 保育士等キャリアアップ研修対象者は、定員を60名とし、1園（所）5名までとします。お申し込みの際のこどもみらい館へのメールにキャリアアップ研修対象者人数を必ず入力してください。
- ZOOM参加の保育士等キャリアアップ対象の方は、レポートの提出が必要です。（（令和7年6月7日締切）
 - * 施設責任者（またはそれに準ずる方）が受講、レポート内容を確認してください。レポートの内容によっては受講証明書を発行出来ない場合があります。
 - * 受講証明書はこどもみらい館へ受け取りに来ていただきます。（令和7年6月30日締切）
 - * 新制度に移行した幼稚園についても、受講証明書が必要な場合は、メールにてお伝えください。（レポートの提出が必要です。）

◆会場参加の方

- お申し込みの際のこどもみらい館へのメールにキャリアアップ研修対象者人数を必ず入力してください。
- 会場参加の保育士等キャリアアップ研修対象の方は、受付にて受講票をお渡しします。レポートの提出は不要です。
 - * 遅刻、早退されますと、保育士等キャリアアップ研修受講の証明はできません。
 - * 新制度に移行した幼稚園についても、受講証明書が必要な場合は、受付にてお伝えください。

《キャリアパスポートの書き方》

分 野	時間	講師名	テーマ	主催者
P28(3)支援を必要とする子どもの保育	1	竹内 吉和	幼児期のトラウマの理解と保育士・教師の支援と対応	(空白)
P30(3)支援を必要とする子どもの保育	1			

問合せ先 こどもみらい館 研究・研修担当 ☎075-254-5001

Mail<kenshu@kodomomirai.or.jp>